

# 岐阜県バレーボール協会 中長期経営計画

## 1. 事業方針

本会は、岐阜県におけるバレーボール界を統括し代表する団体として、グローバル化、情報化、少子高齢化、格差拡大、コロナ禍などの急激な環境変化の中、バレーボール競技の普及・発展を図り、児童・青少年から高齢者に至るまで、県民の心身の健全な発達、維持および人間性の向上に寄与し豊かな社会の形成に貢献することを目指す。

その為に、長期計画「岐阜県バレーボール協会 2030 年構想」に基づく「中長期経営計画」を次のとおり定め、基本方針に基づき事業を推進する。

### <中長期経営計画の数値目標>

	I 競技人口	II 普及	III 競技力	IV 育成	V 高潔性
長期計画 2030 年構想	登録競技者数 12,000 人	V リーグ 4回 全国大会誘致	ミニ国 4種別 全国 ベスト8	指導者・役員 育成 2,000 人	暴力・体罰等 ゼロ
中期計画 2025 中期計画	登録競技者数 10,000 人	V リーグ 4回 全国大会誘致	ミニ国 4種別 全国 ベスト16	指導者・役員 育成 1,650 人	暴力・体罰等 ゼロ

## 2. 基本方針

### I 競技人口

競技人口については、現在、コロナ禍で減少して 9,000 人程度となっている。コロナが落ち着き、以前の状態に戻りつつあるという前提で、県内競技会の着実な実施や、各地区や各種別主催大会の実施に支援をしていくことで、競技人口の増を図る。

### II 普及

県内のバレーボールファンにバレーボールの楽しさ・魅力・力強さなどを感じていただくため、V リーグ大会の県内での開催、さらには全国大会を誘致することを目指す。

### III 競技力

競技力向上対策委員会が中心となって進めている競技力向上対策事業で、これまでと同様に計画的かつ着実に実施し、競技力向上を図る。

### IV 育成

中学校部の指導体制の変更など指導者不足が顕著となってきた中で、指導普及委員会が中心となって優秀な指導者を育成する。

また、本会役員については、各委員会組織の中で適材適所な人材を発掘・育成することで、本会の組織体制の底上げをする。

### V 高潔性

岐阜県バレーボール協会コンプライアンス規程を整備し、これまでどおり、各種大会の中で「コンプライアンス宣言」を徹底し、暴力・体罰・ハラスメントの根絶を目指す。